

令和元年7月22日

第64回函館開発建設部入札監視委員会の審議概要について

令和元年6月27日（木）に開催された第64回函館開発建設部入札監視委員会の審議概要についてお知らせします。

当部では、入札・契約の過程や契約内容の透明性を確保するため、外部の学識経験者5名を委員とする入札監視委員会を年4回開催しており、今回は今年度1回目の開催となります。

今回の委員会では、平成30年10月1日から12月31日までに契約した工事、業務、役務の提供等から6件を対象に一般競争入札等参加資格の設定の理由、経緯等に関する審議を行いました。

（対象工事等）

- ・ 後志利別川総合流域防災対策事業の内 危機管理型水位計設置工事
- ・ 函館江差自動車道 北斗市外 渡島トンネル受変電設備設置外一連工事
- ・ 一般国道278号 函館市 大船大橋下部工事
- ・ 青苗漁港北防波堤ブロック製作工事
- ・ 砂原漁港耐震道路地質調査業務
- ・ 函館港湾事務所 燃料タンク更新

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 函館開発建設部

契約課 課長 いがらし 五十嵐 輝 (0138)42-7525 (内線241)

契約課 課長補佐 ほんだ 本田 光弘 (0138)42-7525 (内線242)

函館開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/hk/>



第64回函館開発建設部入札監視委員会審議概要

開催日及び場所	令和元年6月27日(木) 函館開発建設部4階 災害対策室	
委員	浅間 幸広(税理士) 酒井 康次(函館商工会議所専務理事) 佐野 侑房(函館工業高等専門学校名誉教授) 田中 綾太郎(弁護士) 宮武 誠(函館工業高等専門学校准教授) (五十音順)	
審議対象期間	平成30年10月1日～平成30年12月31日	
議事	1 工事・建設コンサルタント業務等・役務の提供等及び物品製造等に係る入札・契約 手続の運用状況等に関する報告 2 抽出案件に関する当番委員の報告 3 抽出案件に係る一般競争等参加資格の設定の理由、経緯等に関する説明及び審議 (6件)	
委員からの主な意見・質問、それに対する回答等		
	意見・質問	回答
議事1について	・特になし。	
議事2について	・特になし。	
議事3について	【一般競争入札(拡大)】 後志利別川総合流域防災対策事業の内 危機管理型水位計設置工事 ・危機管理型水位計は、通常型水位計とは異なるのか。	・通常型水位計は、水位を常時観測するための水位計であるが、危機管理型水位計は、流下能力の低い危険箇所に設置する洪水時

・これまで、危機管理型水位計の設置は行われていたのか。

・本工事は一者応札であるが、要因として考えられることは何か。

【一般競争入札（拡大）】

函館江差自動車道 北斗市外 渡島トンネル受変電設備設置外一連工事

・入札無効の者が3者いるが、その理由は何か。

【一般競争入札（拡大）】

一般国道278号 函館市 大船大橋下部工事

・1つの橋台の施工を年度ごとに分けて発注する理由は何か。

・年度をまたいだ工期を設定して発注することはできないのか。

【一般競争入札（拡大）】

青苗漁港北防波堤ブロック製作工事

・本工事はブロック製作工事であるが、ブロック設置は別工事において実施するのか。

に特化した水位観測を行うものである。

・平成30年度から整備を実施している。

・若手技術者育成型とするなど要件を緩和した上で発注したが、水位計設置箇所が点在し多数あることや、工事規模が小さいことなどが要因ではないかと思われる。

・3者とも入札金額が調査基準価格を下回ったため、施工体制確認資料の提出を求めたところ、いずれの者も提出に応じなかったため無効としたものである。

・本工事は施工箇所は、関係機関との協議の結果、施工時期が限定されたことから、分けて発注している。

・本工事については、施工時期が限定されていることから、年度をまたぐ工期設定は、施工不可能期間が長期にわたるため、行っていない。

・今年度発注の別工事において設置することとしている。

<p>・総合評価の評価項目にCPDへの取組とあるが、評価指標は示しているのか。</p> <p>【簡易公募型競争入札方式】 砂原漁港耐震道路地質調査業務</p> <p>・入札参加者は、本件入札に参加表明した者の中から10者に絞り込む際の基準について、承知しているのか。</p> <p>【一般競争入札（WTO対象外）】 函館港湾事務所 燃料タンク更新</p> <p>・本件の入札調書には調査基準価格なしと記載されているが、調査基準価格は設定されていないのか。</p>	<p>・評価されるために必要な指標を公告時に示しており、認定済の証明書を提出させた上で評価している。</p> <p>・あらかじめ、入札説明書に入札参加者を指名するための基準及び選定者数を示している。</p> <p>・本件の予定価格は1千万円を超えていないので、調査基準価格は設定していない。</p>
<p>委員会による意見の具申又は勧告の内容</p>	
<p>なし</p>	

抽出案件の入札・契約情報

【工事】

工事名	入札方式	工事区分	競争参加資格を確認した者の数※	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)	備考
後志利別川総合流域防災対策事業の内 危機管理型水位計設置工事	一般競争入札方式 (WTO対象工事以外)	一般土木	1	1	H30.10.23	正和運輸(株)	32,292	98.81	
函館江差自動車道北斗市外 渡島トンネル受変電設備設置外一連工事	一般競争入札方式 (WTO対象工事以外)	電気	10	10	H30.11.8	北海電気工事(株)	413,856	90.14	
一般国道278号 函館市 大船大橋下部工事	一般競争入札方式 (WTO対象工事以外)	一般土木	2	2	H30.12.5	(株)工藤組	57,024	94.98	
青苗漁港北防波堤ブロック製作工事	一般競争入札方式 (WTO対象工事以外)	一般土木	1	1	H30.11.13	(株)堀清水組	19,440	93.22	

※ 競争参加資格を確認した者の数は一般競争の場合。工事希望型においては技術資料の提出を要請した者の数、工事希望型以外の指名競争においては指名業者数と読み替える。

【業務】

業務名	入札方式	業種区分	競争参加資格を確認した者の数※1	入札者数※2	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)	備考
砂原漁港耐震道路地質調査業務	簡易公募型競争入札方式	地質調査	10	10	H30.12.3	北電総合設計(株)	11,286	81.51	

※1 競争参加資格を確認した者の数は一般競争の場合。公募型競争、簡易公募型競争及びプロポーザル方式においては手続への参加資格及び業務実施上の条件を満たす参加表明書の提出者数、通常指名競争においては指名業者数、参加者の有無を確認する公募手続を行った契約方式でプロポーザル方式へ移行したものにおいては応募要件を満たす参加意思確認書の提出者数と読み替える。

※2 入札者数は競争入札の場合。プロポーザル方式及び参加者の有無を確認する公募手続を行った契約方式でプロポーザル方式へ移行したものにおいては技術提案書の提出者数と読み替える。

【物品・役務】

契約件名	入札方式	業務分類	競争参加資格を確認した者の数※1	入札者数※2	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)	備考
函館港湾事務所燃料タンク更新	一般競争入札方式 (WTO以外)	役務の提供等	4	4	H30.10.24	(株)平和設備	6,426	93.70	

※1 競争参加資格を確認した者の数は一般競争の場合。指名競争においては指名業者数、企画競争においては企画提案書の提出者数、参加者の有無を確認する公募手続を行った契約方式で企画競争へ移行したものにおいては応募要件を満たす参加意思確認書の提出者数と読み替える。

※2 入札者数は競争入札の場合。企画競争においては企画競争参加資格要件を満たす企画提案書の提出者数、参加者の有無を確認する公募手続を行った契約方式で企画競争方式へ移行したものにおいては企画提案書の提出者数と読み替える。